

(仮称) 飯田駅前プラザへの中央図書館飯田駅前分室設置について

中央図書館

1 名称

飯田市立中央図書館 飯田駅前分室

2 設置の目的

JR 飯田駅前という高校生が利用しやすい場所に図書館分室を設置することで、読書から離れがちな年代である高校生や若い世代が気軽に本に親しむ機会をつくります。

また、多様な機能が備わる(仮称)飯田駅前プラザの公共空間へ中央図書館のサテライト機能を設置することで、本や高校生の求める情報の提供を通して学習交流や活動を支援します。

3 基本機能

中央図書館と図書館システムを結び、図書館の基本機能である貸出・返却・予約・レファレンス等のサービスの提供を行います。中央図書館をはじめ南信州図書館ネットワーク参加図書館の蔵書を取り寄せて借りることもできます。

4 学習交流機能

複合施設の多様な機能を生かし、学びを深めたり、新たな発見や挑戦に繋がるような取組を行います。

- ・2-3階の各スペースでのイベントや企画に合わせた本を会場の近くに配置して、活動の参考にしていただいたり借りていただいたりします。
- ・本から学びが広がる企画(まち歩きをして興味を持ったものについて郷土資料で調べる、読書会、ブックカフェ、ビブリオバトル等)により学び合いの場を作ります。
- ・高校生自身が本を紹介するコーナーや、他校の生徒と交流する機会を作り、活動やチャレンジの誘発を図ります。

5 蔵書(別紙:書架配置図 参照)

図書在所蔵数は8,000冊を予定

○気軽に楽しめる本:親しみやすい小説、雑誌、写真集など

○夢や進路を見つけたり、地域の活動に繋がるもの

→若い世代の興味や関心が広がる本:趣味や部活の本、世界の事柄や多様な文化・人を知る本など

→探求学習に役立つ本:地域の資料、郷土の人や産業、SDG'sなど

- ・テーマに沿って本を配置し、興味が広がるよう工夫します。
- ・隣接するシェアスペースとオープンに繋がり、シェアスペースでゆっくり本を楽しんだり、友達と一緒に本を眺めたりすることができます。
- ・いつでも使えるオープン書棚と、司書職員がいるときに使える書棚があります。

6 開館時間、休館日、職員配置時間

開館時間 午前8時30分から午後10時まで

休館日 12月29日から1月3日まで

司書職員（1名）配置時間 月・水・金曜日 午後3時から8時まで

土・日曜日 午前10時から午後6時まで

祝日 土・日曜日の祝日は配置、その他の祝日は配置無し

- ・公共空間（創発エリア）利用時間内にはオープン書棚の本をいつでも読むことができ、セルフ貸出機で借りることができます。また、職員がいなくても予約本を受け取ることができる予約本受け取りロッカーを設置します。
- ・司書職員は、本を探すお手伝いや、調べものレファレンス、何か活動を行いたい時に参考になる本の紹介や取り寄せなどのサポートを行います。

7 意見聴取

(1) 高校生からの意見聴取 令和3年10月～12月

興味のあること、普段の過ごし方、やってみたいこと、駅前図書館・蔵書への希望等

(2) 東野地域協議会 令和3年10月21日

意見なし

(3) 図書館協議会 令和3年11月19日

- ・高校生のニーズの把握が必要
- ・学習する場所がほしいという高校生が多い
- ・高校生のニーズをくみ取った、柔軟な運用を希望

8 今後の予定

2月～3月 移管図書選定、図書購入、備品購入等設置準備

2月 飯田市議会第1回定例会へ図書館条例改正案提出

3月 教育委員会へ図書館条例施行規則改正案提出

4月～5月 備品設置、図書移管、開館準備

5月中旬（仮称）駅前プラザ内へ中央図書館飯田駅前分室開館

〈参考〉

○高校生（16～18歳）の図書館利用（中央・県・上郷図書館）

令和2年度

中央・県・上郷利用者数 延べ2,015人 【中学生延べ4,313人】

飯田市内利用登録者数 304人／ 飯田市対象人口 2,827人 10.8%

【中学生】425人／ 飯田市対象人口 2,798人 15.2%

平成27年度（5年前）

中央・県・上郷利用者数 延べ2,841人 【中学生延べ5,300人】

飯田市内利用登録者数 418人／ 飯田市対象人口 3,062人 13.7%

【中学生】689人／ 飯田市対象人口 3,125人 22.0%

○年度別人口に対する高校生利用者数の割合

H24：14.3% H25：14.0% H26：13.5% H27：13.7% H28：13.9%

H29：12.6% H30：12.6% R1：11.2% R2：10.8%

参考：R3上半期：小学生35%、中学生20%、高校生13.5%